

## 感染症防止対策

### 感染が成立する3つの要素

感染源となる微生物の存在  
感染経路（伝播方法）  
感受性宿主

感染には上記3つの要素（感染の3要素）が必要。3要素のメカニズムを一般に感染の連鎖と呼び、この要素のうち一つ或は複数に働きかけて、感染の連鎖を断ち切ることが感染管理の原則となる。

### 感染の防止対策の基本

感染源を除去する  
感染経路を遮断する  
感受性宿主への対応

感染防止対策の中心的な役割は消毒と滅菌である。特に消毒薬の使用にあたっては、適応対象や目的とする病原微生物などへの消毒薬の特性を理解するとともに消毒の3要素を正しく守ること。

### 消毒の3要素

濃度      時間      温度

## ユニバーサルプリコーション ( Universal Precautions : 普遍的予防策 )

「血液予防策」として、特に医療従事者の保護を中心に考え出された。全ての患者の血液、湿性体液、排泄物は感染の可能性のあるものとして取り扱い、対策を講じる考え方。

## スタンダードプリコーション ( Standard Precautions : 標準予防策 )

- ・手洗い 手洗いは予防策の基本。通常は普通の石鹸と流水で行う。  
感染源となりうるものに触れた後  
手袋を外した後  
次の患者さんに接する時  
蛇口で手洗い後はペーパータオルで栓を閉める。
- ・手袋 感染源となりうるものに触れる時。  
患者さんの粘膜や傷のある皮膚に触れる時。  
使用後は直ぐに外し、手洗いを行う。
- ・マスク、ゴーグル、フェイスマスク、ガウン  
体液、生体物質等が飛び散り、汚染の可能性がある場合。
- ・器具、リネン  
汚染した器具は、粘膜、衣服、環境を汚染しないよう処理する。再使用する場合は清潔であることを確認する。

## 血液をこぼした時

手袋をする。

ペーパータオルで拭き取る。

専用の容器に捨てる。

次亜塩素酸溶液で拭く。

## 感染の可能性がある場合の感染予防方法一覧（参考例）

	機械・器具	リネン類	環境(床など)
一般細菌 (MRSAを含む) 梅毒トレポネーマ 酵母様真菌 (カンジダ等)	オスバン 0.1%(100倍) テゴ-51 0.1%(100倍) ヒピテン 0.1%(50倍) ピューラックス 0.02%(300倍) 30分以上浸漬  70%イソプロパノールによる清拭	ピューラックス 0.02%(300倍) テゴ-51 0.1%(100倍) オスバン 0.1%(100倍) 30分以上浸漬	オスバン 0.1%(100倍) テゴ-51 0.1%(100倍) ヒピテン 0.1%(50倍) ピューラックス 0.02%(300倍)通常時 ピューラックス 0.1%(60倍)汚染時 清拭後、濡らしたまま 30分以上放置
緑膿菌等	オスバン 0.1%(100倍) テゴ-51 0.1%(100倍) ヒピテン 0.1%(50倍) 上記の場合 1/10 容量の 70%イソ ロパノールを添加 ピューラックス 0.02%(300倍) 30分以上浸漬  70%イソプロパノールによる清拭	ピューラックス 0.02%(300倍) テゴ-51 0.1%(100倍) 30分以上浸漬	テゴ-51 0.1%(100倍) ピューラックス 0.02%(300倍)通常時 ピューラックス 0.1%(60倍)汚染時 清拭後、濡らしたまま 30分以上放置
芽胞菌 (破傷風、ガス壊)	ステリハイド 2%(原液) ピューラックス 0.1%(60倍) 1時間以上浸漬	ピューラックス 0.1%(60倍) 1時間以上浸漬	ピューラックス 0.1%(60倍) 1時間以上浸漬
結核菌	テゴ-51 0.1%(100倍) クレゾール石鹼 3%(33倍) 1時間以上浸漬  70%イソプロパノールによる清拭	テゴ-51 0.1%(100倍) 1時間以上浸漬	テゴ-51 0.1%(100倍) クレゾール石鹼 3%(33倍) 清拭後、濡らしたまま 1時間以上放置
糸状真菌 (白癬菌等)	ピューラックス 0.1%(60倍) ステリハイド 0.5%(4倍) 30分以上浸漬  70%イソプロパノールによる清拭	ピューラックス 0.1%(60倍) 30分以上浸漬	ピューラックス 0.02%(300倍)通常時 ピューラックス 0.1%(60倍)汚染時 清拭後、濡らしたまま 30分以上放置
ウイルス (HBV、HCV、HIV 等)	ピューラックス 0.1%(60倍) ステリハイド 2%(原液) 1時間以上浸漬	ピューラックス 0.1%(60倍) 1時間以上浸漬	ピューラックス 0.02%(300倍)通常時 ピューラックス 0.1%(60倍)汚染時 清拭後、濡らしたまま 1時間以上放置

消毒、感染予防法は各施設のマニュアルにて確認してください。上表は参考例であります。